

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

# しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2015年度 Vol.1



## 環境学習講座のご案内

子ども向け、  
大人向け講座  
開催予定!

小学生

### バクテリアのDNA抽出実験にチャレンジ!

クイズ・実験を通して、生物の多様性などについて学びます。

(\*小学3年生以下は保護者同伴)

開催日/8月9日(日)

募集/7月11日から

講師/深澤秀治氏

(環境教育振興協会理事)



DNAなんて  
博士みたい!

小学生

### 太陽エネルギーでお湯を作ろう

太陽と地球の関係、太陽エネルギーの利用について学び、実験を通して、太陽エネルギーの大きさを実感します。

(\*小学3年生以下は保護者同伴)

開催日/8月16日(日)

募集/7月11日から

講師/石川洵氏

(石川光学造形研究所代表取締役)



大人向け

### 大人のおもしろ気象学

なぜ天気予報は100点が取れないのか?天気予報はどのようにして作られるのか?なぜ気象災害は過激になっていくのか?など、天気の不思議について学びます。(対象:中学生以上)

開催日/9月13日(日)

募集/8月21日から

講師/平沼洋司氏

(元気象庁予報官 気象予報士)



大人向け

### さき布から「ぞうり」を作ろう

2日で一足を仕上げる講座です♪

(対象:2日とも参加していただける方、中学生以上)

開催日/9月25日(金)、27日(日)

募集/8月21日から

講師/宮嶋清司氏

(ぞうり研究家)



大人向け

### 都会の鳥~観察と発見の楽しみ

身近に生活しているスズメやツバメ、カラスなどの生態を通して人と都市環境について考えます。何十年にわたって観察を継続してみると、それまで気づかなかった新しい発見があります。

(対象:中学生以上)

開催日/10月18日(日)

募集/9月21日から

講師/唐沢孝一氏

(自然観察大学学長)



小学生

### 光ファイバー実験で不思議体験をしよう

学研教材を使って工作と実験をします。

(\*小学3年生以下は保護者同伴)

開催日/10月4日(日)

募集/9月1日から

講師/学研教育出版



講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。

応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページに掲載します。

## しながわ ECOフェスティバル2015



5月24日(日)晴天の下、'しながわECOフェスティバル2015'が開催されました。

当日の東京の最高気温は26.0℃で、日差しが強く、日向では夏を思わせる暑さでした。

### (1)「ごみゼロ」を目指しました

ごみは持ち帰りが原則です。ごみの量は年々減少しているそうですが、今後も更に減らしたいですね。これには参加者皆さんの協力が第一です。会場の割り箸は国産間伐材・端材を使用しました。今回も回収型容器「リ・リパック」(食のブースで使用)が使われていました。これは容器(トレイ)の内側にフィルムが貼ってあり、使用後はそれをはがして、フィルムは燃えるごみに、トレイは別途回収して資源としてリサイクルするというものです。



### (2)公園会場の使用電力

公園会場における使用電力は廃油を再利用したバイオ燃料を使った自家発電とグリーン電力によって賄われていました。

### (3)エコカー

水しか排出しない「燃料電池車」の実用化が始まっています。これまで問題と



燃料電池車

されていたコストとインフラの整備が進みつつあります。一方、一部分野で普及しつつある「電気自動車」ですが、ともに走行中に二酸化炭素を全く排出しないという共通点があります。今後が期待されるこれらエコカーの試乗会がありました。試乗した人は「非常に静かで、快適な乗り心地でした」と話してくれました。



電気自動車

### (4)小学生が保護者と参加したワークショップ

絵手紙とけしごむハンコ作り、アクリルたわし編み、ペットボトルで雲作りなど、楽しい工作や実験がありました。



その他にもさまざまな企画があり、参加者は楽しい1日を過ごすことができたと思います。

## 環境記者活躍中

### 古着リサイクル活動の紹介

西中延三丁目町会婦人部有志による、古着のリサイクルについて報告いたします。

目的は古着の活用と吊飾りの制作です

三年前の4月、9名の有志により、古着のリサイクルを目的とした吊飾りの制作を始めたそうです。家で眠っている古い着物は歴史と愛着があり、吊飾りへの変身は皆様を引き付ける何かがあるようです。月一回制作発表の機会を設けて制作してきたところ、題材の造形(節句用の吊飾り等)による作品が100件以上完成し、区の第4地域センター会議室に

於いて展示会を開催し、約150名の見学者を迎えての会となったそうです。

環境記者 中西義治氏



## “緑のカーテンを作しましょう” 4月19日

講師 しがわ区民公園管理事務所長 丸山 均 氏

前半は種まきから苗の植え付けまでで、講師の昨年の観察記録、育成環境、適温、用土、肥料等の詳しい解説がありました。



講師の観察記録から

後半は実習で、はじめにゴーヤ、ヘチマ、アサガオの三種類の種が配られました。紙のプレートに日付を入れて差し込み、たっぷりとお水をやりをしました。

本日の実習はここまでです。家に持ち帰り、本葉が2~4枚揃ったら本植えです。プランターに鉢底石、赤玉土、培養土の順に入れ、苗を植え付け、水をたっぷり与えます。40日ほどでツルが伸び出し、添え木が必要になります。



## 講座出席者からのお便り(5月23日現在)

4月19日(日)環境学習講座「緑のカーテンを作ろう」に参加。種まきして10日後の状態です。アサガオが最初に発芽しました。(4月28日撮影)  
18日目にゴーヤも発芽。  
一番に発芽したゴーヤは勢いが違います。(5月7日撮影)



ゴーヤ

ヘチマはやっと顔を出しました!



【発芽状況】暑い日が続いたこともあり、昨年より早く発芽したように思います。

種類(発芽順)	種の個数	発芽
①アサガオ	4	3
②ゴーヤ	9	6
③ヘチマ	4	2

フルイを購入!古い土を丁寧にフルイにかけ、腐葉土、配合飼料を入れて苗床を作り、本葉が3枚程度になったので5月13日に本植えました。

1か月目の発育状態(5月21日撮影)



アサガオ13cm    ゴーヤ18cm    ヘチマ10cm

次の作業は添え木とネット張り、花芽の受粉! その次が楽しみです。

## ほかにもこんな講座を開催しています!

「緑のカーテンを作しましょう」(上記)

「間伐材を使って楽しい工作をしよう」  
(5月17日)

「園芸講座/春の寄せ植え」(5月26日)

「JALそらエコ教室」(5月31日)

「アートで素敵なエコバッグ作り」  
(6月7日)

「LEDとふしぎなシートで光の実験と  
工作をしよう」(6月21日\*)

「風鈴と団扇づくり」(7月5日\*)

「リサイクルが進む容器包装」(7月12日\*)

「容器文化ミュージアムで  
タイムカプセル缶を作ろう」(7月28日\*)

【夏休み中】

「生きもの博士になろう」(\*)

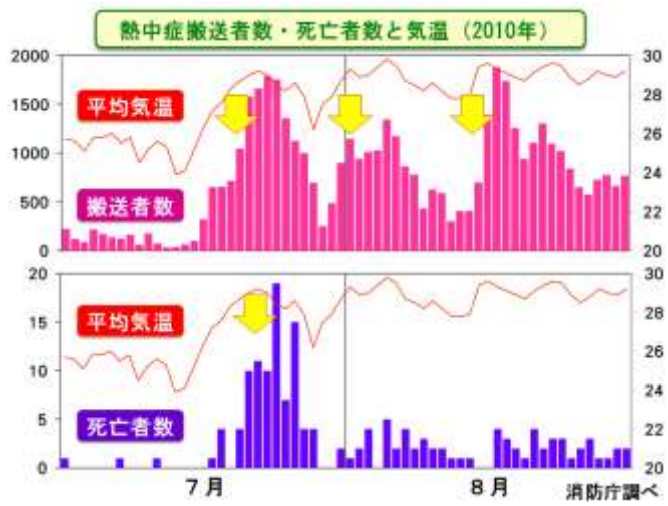
「気象予報士から学ぼう」(\*)

(\*) 6月15日現在開催予定

# 熱中症に要注意

ジメジメとした梅雨が終わると、いよいよ夏本番！関東地方の梅雨明けは平年ですと7月21日、ちょうど学校の夏休みが始まる頃です。海水浴やキャンプ、プールと夏のレジャーが楽しみですが、気をつけなくてはならないのが熱中症です。

と言うのも、みなさん何となく感じているかもしれません、日本の夏はどんどんと暑くなっています。2013年には高知県四万十市で日本の観測史上最高気温41.0℃を記録、2007年にも埼玉県熊谷市と岐阜県多治見市で40.9℃を記録しています。東京など都市部では、夜の気温も高くなっています。東京の熱帯夜の日数は30年前と比べると約2倍に増えています。夏が暑くなっている理由は主に2つあります。1つは地球温暖化で、温室効果ガスの増加により世界全体の気温が上昇しています。もう1つはヒートアイランドで、ビルのコンクリートや道路のアスファルトなどが熱をため込み、特に夜の気温が下がらなくなっています。



では、いつどんな時に熱中症に気をつければよいのでしょうか？時期としては夏の初めの暑くなり始めが要注意です。グラフは2010年猛暑の年の日々の気温と熱中症の搬送者数、死亡者数です。気温が急が上がった時に熱中症の搬送者数が増えていることがわかります。気温の変化に体がすぐに順応できないためです。さらに死亡者数を見ますと、7月後半に最初に暑くなった時に集中しています。これは体が暑さに慣れていないためです。梅雨が明けて本格的な真夏の暑さが始まる時には、特に熱中症に注意をしてください。

年齢別に熱中症の発生率を見ますと、65歳以上の高齢者の発生率が特に高くなっています。高齢になるほど暑さへの適応力が弱まり、のどの渇きにも気づかないなど、体の変調を認識する力も弱まるためです。高齢者は屋内で熱中症になることが多く、夜間の発生も多くなっています。無理をせずエアコンなどで室内の温度を調節して、のどが渇く前に水分補給をすることが大切です。また子どもの発生率も高くなっています。スポーツ大会やクラブ活動など炎天下で体を動かす機会が多いためです。真夏のスポーツは、こまめな休憩と水分補給など、しっかりとした熱中症対策が欠かせません。



楽しい夏休み、熱中症の事故のないように気をつけて過ごしていただきたいと思います。

（気象キャスターネットワーク 気象予報士 水越祐一氏）

## リサイクルショップ リボン（大井町店） からのお知らせ

本年4月よりホームページ（HP）で商品情報の提供を行っています。  
**HP：品川区リサイクルショップ「リボン」大井町店で検索・・・「買いたい」からご覧ください。**  
 現品をご覧になりたい方は、  
 ①当店までお電話を下さい。TEL：03(5742)6933  
 ②店頭で現品をご覧いただきますので、ご覧いただく日時のご予約をさせていただきます。  
 ③ご購入いただく場合は、現品をご覧いただいた上で、店頭でお願い致します。

しながわECOだより 2015年度Vol.1

発行：品川区都市環境部環境課  
 編集：特定非営利活動法人 エコタウンしながわ  
 発行日：平成27年6月15日  
 住所：〒140-8715 品川区広町2-1-36 品川区環境情報活動センター内  
 TEL/FAX：03-5742-6533  
 E-mail：center@shinagawa-eco.jp  
 HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています